

情報セキュリティ方針

ISO/IEC 27001:2022 / JIS Q 27001:2023
(JICQA-I136 / 2006年12月21日認証取得)

扇精光グループ（以下「当グループ」）は、建設コンサルタントとITソリューションの先進的な複合サービスを展開し、地域の発展に貢献します。当グループは、サイバー攻撃等を含む情報セキュリティリスクを認識し、事業活動で用いる情報資産の適切な取扱いを重要な経営課題ととらえ、これを実践するために「情報セキュリティ方針」を定め、全社一丸となって推進します。

1. 情報セキュリティ管理体制の構築と ISMS の最適化

当グループでは、GCISO (General Chief Information Security Officer) が当グループの情報セキュリティ方針を統括します。当該 GCISO のもとに、情報セキュリティ委員会、マネジメント管理者及び情報セキュリティ事務局を設置するとともに、社内規程を整備し情報セキュリティ管理体制を確立します。

また、ISMS (情報セキュリティマネジメントシステム) の PDCA を推進することによって継続的な改善に努め、ISMS の最適化を図ります。

2. 情報セキュリティ教育の実施

役員を含む全ての従業員の情報セキュリティ意識の向上を図るとともに、情報セキュリティに関する教育・訓練を定期的かつ継続的に実施します。

3. 法令等の遵守

情報セキュリティに関連する法令及びその他の規範・契約を遵守します。

4. 事故の予防と発生時の対応

情報セキュリティインシデントの予防に努めるとともに、万が一発生した場合には、再発防止策を含む適切な対策を速やかに講じます。

5. 事業継続管理

災害を含む重大な事故等による事業停止に対する復旧手順を確立し、事業継続管理に努めます。



扇精光グループ

扇精光ホールディングス株式会社
扇精光コンサルタンツ株式会社
扇精光ソリューションズ株式会社

制定 2006年4月1日

最終改定 2024年12月1日

最高責任者 池田久美子



REGISTERED ORGANIZATION
No. 1136-ISO/IEC27001



ISMS-AC
ISMS ISR002